

(十月廿二日晴)

一山崎内蔵允・天野刑部左衛門・深川屋吉右衛門・礼助・忤子之助同道二而、石大神へ罷り越す。小七召し連れ、暁七つ半出宅、椿世村ニ而夜明ける。中ノ山・岩森手前ニ而日出、太田村通り、南畠、上野村越え、屏風岩迄罷り越し、弁当遣ひ、帰り掛け小岐須村佐吉方へ立ち寄り飯出す。尤も、右佐吉、石大神下江跡より参り、夫より屏風岩へ案内致す。七ツ前同所立ち出で、小社村森田平三方へ参り一宿相頼む。吉右衛門・子之助は泊まる。刑部・内蔵允は直ぐニ帰る。

十月廿三日晴

一朝五ツ過ぎ、平三案内ニ而一ノ宮へ参詣。四つ頃帰り 酒飯出す。昼頃、同所出立。長沢村武備神社へ参詣。伊舟村沢之助方ニ而少し休足。椿世村ニ而日暮れる。六つ過ぎ帰宅。吉右衛門・子之助、宿へ帰る。



こんな内容が書かれています。

天野錦洞は、山崎内蔵允くらのじょうと天野刑部左衛門ぎょうぶざえもんと深川屋吉右衛門ふかわやと礼助の伴しのの子之助しおと一緒に石大神へ行きました。天野錦洞は、小七を連れて、朝5時頃に家を出ました。椿世村を通った頃に夜が明け、中ノ山と岩森村の手前で日の出になりました。それから、太田村を通り、南畠村・上野村を抜けて屏風岩まで行き、お弁当を食べました。その後、小岐須村の佐吉宅へ立ち寄り、ご飯をいただきました。佐吉は、後から石大神下へ来て屏風岩を案内してくれました。16時前頃に佐吉宅を出発、小社村の森田平三宅で泊まりました。山崎内蔵允と天野刑部左衛門は、亀山へ帰りました。

翌日、天野錦洞は、8時過ぎに平三の案内で、一の宮（椿大社）を参詣。10時頃に平三宅へ戻り、お酒とご飯を食べ、昼頃に平三宅を出発しました。天野錦洞は、長沢村の武備神社たけびへ参詣し、伊舟村の沢之助宅で少し休憩しました。椿世村で日が暮れました。18時過ぎに帰宅しました。服部吉右衛門と子之助は宿へ帰りました。